

育成モノづくり人材

Vol. 91

佐世保工業高等専門学校

1962年に国立高等専門学校第1期校として九州で初めて設立された佐世保工業高等専門学校。クラス担任制を採用しており、5年生まで同一クラスで学ぶ。



東田校長

原則全寮制で学生主体の組織運営を展開する。実践的な研究教育機関として、自立や自律精神を育み、世界を開拓。全国の高専で唯一の組織運営を展開する。実践的な研究教育機関として、自立や自律精神を育み、世界を開拓。全国の高専で唯一の組織運営を展開する。

次代見据え情報分野磨く

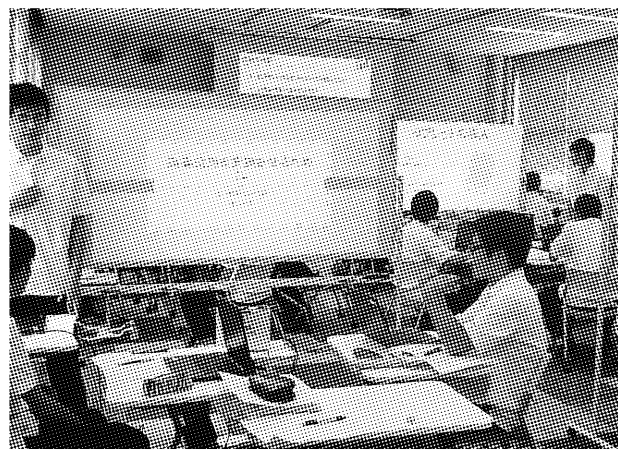
相手にできる人材育成を目指す。また工学全般の知識やスキルを身につけた「トップガン級」(東田賢二校長)の人材を輩出する九州沖縄地区での中心的役割を担っている。

「ビッグデータの解析」などは現代数学の分野

【DATA】▷校長=東田賢二氏
▷所在地=長崎県佐世保市▷学科構成=(本科)機械工学科、電気電子工学科、電子制御工学科、物質工学科(専攻科)複合工学専攻
▷学生数=本科855人、専攻科56人▷主要設備=大型無響水槽、プラズマ成膜装置、核磁気共鳴装置、デジタルサイネージシステムなど▷主な進路=トヨタ自動車、パナソニック、武田薬品工業、東京工業大学、九州大学など

システムが必
要と見据
え、数理解
析の基盤形
成を図って
いる。

東田校長
は「IoT
(モノのイ
ンターネッ
ト)」といっ



情報セキュリティ教育では学生が能動的に学ぶアクティブラーニングを取り入れている

「時代を变えるツールは一步間違えればもう刃の剣になる」と気を引き締める。「情報セキュリティ人材育成事業」を展開する。同事業では九州沖縄地区の拠点校として全国5高専の一つに選出された。長崎県内の産学官とサイバーセキュリティに

や地場企業を知る機会を創出している。地方高専として地域貢献の役割も果たす。小中学校や自治体などの要望を受けて実施する出前授業は例年40〜50回。地域のアメリカンスクールとの交流も盛ん。佐世保には米海軍基地があり、国際的な土地柄を生かしている。同スクールを訪問して「おもしろ実験」と題した科学実験を披露。そこでは英語で伝えることが使命で、学生は苦労しながらコミュニケーションを学び、世界を相手にできる人材へと成長する。

(西部・増重直樹)
(金曜日に掲載)